

宮城県

いしのまき
石巻市

秋田県

岩手県

石巻市

宮城県

山形県

仙台

福島県

花火が夜空を彩る「石巻川開き祭り」

北上川と金華山沖が恵む食の宝庫 目指すのは「SDGs未来都市」

宮

城県北東部、北上川の河口にある石巻市は人口約13万人、県下第2の都市である。風光明媚で東北地方では温暖なエリアである。

この地は伊達藩の時代から、「奥州最大の米の集積港」として、また水運交通の拠点として、全国でも名高い交易都市であった。北上川がもたらす恵みの大地と世界三大漁場・金華山沖漁場を抱える食の宝庫でもある。

同市はまた1964（昭和39）年に新産業都市の指定を受け、石巻工業港が開港。工業都市としての発展も遂げてきた。

市内には石巻にゆかりの深い石ノ森章太郎氏の作品を展示する「石ノ森萬画館」がある。萬画館周辺には「いしのまき元氣いちば」があり、グルメと特産品のショッピングが楽しめる。

牡鹿地区にある田代島は別名「猫の島」。多くの猫が暮らし、島には大漁の守り神として、猫を祀った「猫神様（猫神社）」がある。捕鯨文化が学べる施設「ホエールタウンおしか」や



田代島、別名「猫の島」の猫ロッジと猫

「三年続けてお参りすれば一生お金に不自由しない」といわれる金華山黄金山神社もある。8月に開催される「石巻川開き祭り」は100年以上の伝統を誇る。

また、石巻市は東日本大震災の教訓を伝える震災遺構を公開。震災の経験を活かした防災・減災への取り組みを推進している。

一方で2020年に「SDGs未来都市」及び「自治体SDGsモデル事業」に選ばれ、石巻エリアでシンポジウムやセミナーを開催。小中学校や企業等への出前講座でSDGsの周知・啓発活動を促進。翌21年からは、「いしのまきSDGsパートナー制度」を開始した。

石巻市は震災を乗り越え、「SDGs未来都市」としての歩みを着実に進めていく。

ふるさと納税 主な活用内容

防災 教育 健康福祉 産業振興 など

- 住民同士の絆・支え合いで安全安心に暮らせるまちづくり事業
- 都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまちづくり事業
- 共に支え合い誰もが生きがいを持ち自分らしく健康に暮らせるまちづくり事業
- 多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまちづくり事業
- 豊かな心を育みいのちを未来につなぐまちづくり事業
- 市民の声が共鳴し市民と行政が共に創るまちづくり事業

など

石巻市復興企画部ふるさと納税推進課

Tel.0225-95-1111

石巻市 ふるさと納税

検索

楽天

返礼品

非常時おたすけ箱



寄附金額 25,000円～

東日本大震災の教訓から、災害時に役立つものを用意。1箱に1人3日分の食料品（主食系食品はノンアレルギー）と無菌濡れタオルなどの衛生用品を。外箱は簡易トイレとしても使える。保管場所が水没しても水に浮く構造に。



楽天

返礼品

【訳あり】鮭 切り身
国産 銀鮭（約1.8kg）

寄附金額 13,000円

三陸の豊かな海が育んだ脂ののった美味しい銀鮭を、地元で定塩切り身に加工ののち箱詰めして、全国の皆様へお届け。冷蔵庫に移して約8時間、袋に入れ、流水解凍で約20分、解凍後に約8分程度両面を焼いて召し上がれ。



楽天